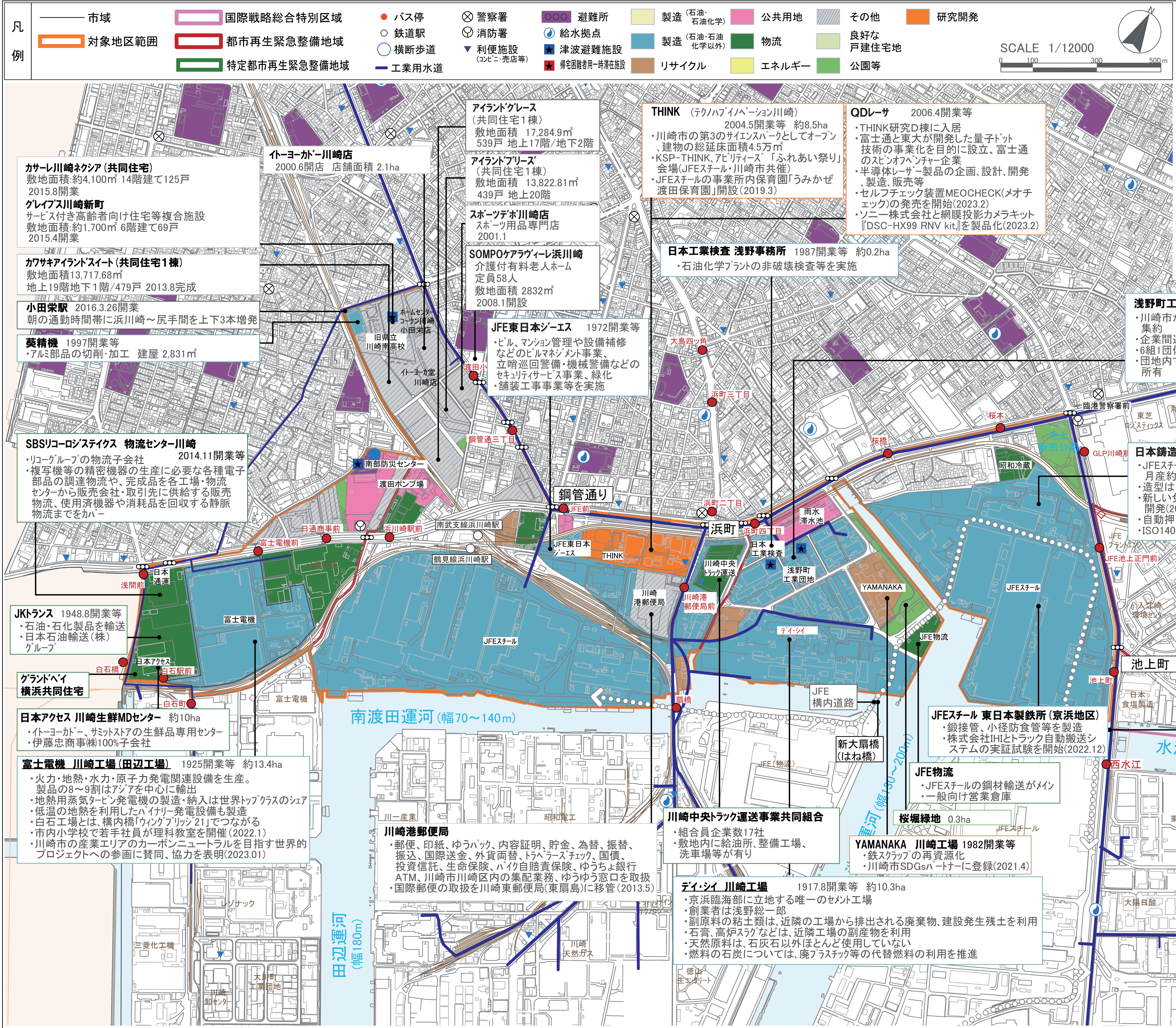
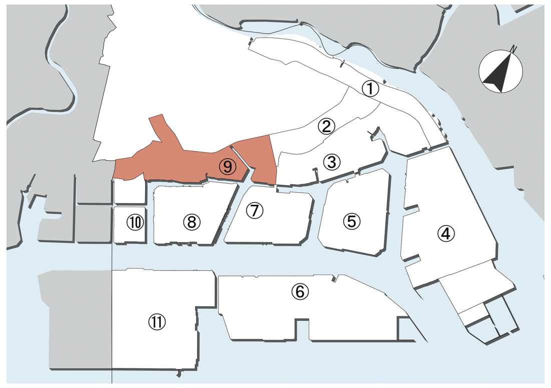
浜川崎駅周辺
・浅野町地区

9


凡例
市域
対象地区範囲
国際戦略総合特別区域
都市再生緊急整備地域
特定都市再生緊急整備地域
● バス停
○ 鉄道駅
横断歩道
工業用水道
⊗ 警察署
消防署
▼ 利便施設（コンビニ・売店等）
避難所
給水拠点
★ 津波避難施設
★ 帰宅困難者用一時滞在施設
製造（石油・石油化学）
製造（石油・石油化学以外）
リサイクル
公共用地
物流
エネルギー
その他
良好な戸建住宅地
公園等
研究開発
SCALE 1/12000
0 100 300 500m
鋼管通り
浜町
池上町
南渡田運河（幅70～140m）
水江運河（幅150m）
田辺運河（幅180m）
塩浜運河（幅280m）
運河（幅130～200m）
JFE 構内道路
新大扇橋（はね橋）
陸続き
ホームセンターコーナン川崎小田栄店
旧県立川崎南高校
イトーヨーカ堂川崎店
南部防災センター
渡田ポンプ場
南武支線浜川崎駅
鶴見線浜川崎駅
JFE東日本ジーエス
THINK
川崎港郵便局
川崎中央トラック運送
日本工業検査
浅野町工業団地
雨水滞水池
YAMANAKA
デイ・シイ
JFE物流
JFEスチール
富士電機
日本通運
日本アクセス
昭和電工
川一産業
レゾナック
三菱化工機
川崎天然ガス
徳山生コンクリート
東芝ロジスティクス
丸運
昭和冷蔵
JFEプラントエンジ
日本食塩製造
大陽日酸
東亜石油
日本合成樹脂
川崎臨港倉庫
入江崎総合スラッジセンター
入江崎水処理センター
京浜リサイクルセンター
かわさき南部斎苑
東西オイルターミナル
浅間前
白石橋
白石駅前
白石町
富士電機前
日通商事前
浜川崎駅前
渡田小
鋼管通三丁目
大島四ツ角
浜町三丁目
浜町二丁目
浜町四丁目
JFE前
川崎港郵便局前
扇橋
桜本
桜橋
臨港警察署前
GLP川崎前
JFE池上正門前
池上町
西水江


①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪

カサーレ川崎ネクシア（共同住宅）
敷地面積:約4,100㎡ 14階建て125戸
2015.8開業

グレイプス川崎新町
サービス付き高齢者向け住宅等複合施設
敷地面積:約1,700㎡ 6階建て69戸
2015.4開業

カワサキアイランドスイート（共同住宅１棟）
敷地面積13,717.68㎡
地上19階地下１階/479戸 2013.8完成

小田栄駅 2016.3.26開業
朝の通勤時間帯に浜川崎～尻手間を上下3本増発

葵精機 1997開業等
- アルミ部品の切削・加工 建屋 2,831㎡

イトーヨーカドー川崎店
2000.6開店 店舗面積 2.1ha

アイランドグレース
（共同住宅１棟）
敷地面積 17,284.9㎡
539戸 地上17階/地下2階

アイランドブリーズ
（共同住宅１棟）
敷地面積 13,822.81㎡
439戸 地上20階

スポーツデポ川崎店
スポーツ用品専門店
2001.1

SOMPOケアラヴィーレ浜川崎
介護付有料老人ホーム
定員58人
敷地面積 2832㎡
2008.1開設

THINK （テクノハブイノベーション川崎） 2004.5開業等 約8.5ha
- 川崎市の第3のサイエンスパークとしてオープン、建物の総延床面積4.5万㎡
- KSP-THINK、アビリティーズ 「ふれあい祭り」会場(JFEスチール・川崎市共催)
- JFEスチールの事業所内保育園「うみかぜ渡田保育園」開設(2019.3)

QDレーザ 2006.4開業等
- THINK研究D棟に入居
- 富士通と東大が開発した量子ドット技術の事業化を目的に設立、富士通のスピンオフベンチャー企業
- 半導体レーザー製品の企画、設計、開発、製造、販売等
- セルフチェック装置MEOCHECK(メオチェック)の発売を開始(2023.2)
- ソニー株式会社と網膜投影カメラキット『DSC-HX99 RNV kit』を製品化(2023.2)

日本工業検査 浅野事務所 1987開業等 約0.2ha
- 石油化学プラントの非破壊検査等を実施

JFE東日本ジーエス 1972開業等
- ビル、マンション管理や設備補修などのビルマネジメント事業、立哨巡回警備・機械警備などのセキュリティサービス事業、緑化
- 舗装工事事業等を実施

浅野町工業団地 1985.6開業等 約18.5ha
- 川崎市が事業主体となり、高度経済成長期に街中にあった工場を集約
- 企業間連絡組織として浅野町工業団地組合連絡協議会が組織
- 6組1団体の80社が操業
- 団地内で各協同組合を結成しており、それぞれ事務局の建物を所有

SBSリコーロジスティクス 物流センター川崎 2014.11開業等
- リコーグループの物流子会社
- 複写機等の精密機器の生産に必要な各種電子部品の調達物流や、完成品を各工場・物流センターから販売会社・取引先に供給する販売物流、使用済機器や消耗品を回収する静脈物流までをカバー

日本鋳造 池上工場 1966開業等
- JFEスチール東日本製鉄所内に位置する特殊鋳鋼品の工場で、月産約60tの半分を、シームレスパイプ用穿孔プラグが占める
- 造型は、独自技術のVRH硬化システムを用いた半自動造型ライン
- 新しい免震ゴム支承「高性能型高減衰ゴム支承（HDReX®）」の開発(2022.04)
- 自動押し湯切断ロボットの実機化(2022.08)
- ISO14064-1の認証を取得(2022.12)

JKトランス 1948.8開業等
- 石油・石化製品を輸送
- 日本石油輸送（株）グループ

グランドベイ
横浜共同住宅

日本アクセス 川崎生鮮MDセンター 約10ha
- イトーヨーカドー、サミットストアの生鮮品専用センター
- 伊藤忠商事㈱100%子会社

富士電機 川崎工場（田辺工場） 1925開業等 約13.4ha
- 火力・地熱・水力・原子力発電関連設備を生産。製品の8～9割はアジアを中心に輸出
- 地熱用蒸気タービン発電機の製造・納入は世界トップクラスのシェア
- 低温の地熱を利用したバイナリー発電設備も製造
- 白石工場とは、構内橋「ウィングブリッジ21」でつながる
- 市内小学校で若手社員が理科教室を開催（2022.1）
- 川崎市の産業エリアのカーボンニュートラルを目指す世界的プロジェクトへの参画に賛同、協力を表明(2023.01)

JFEスチール 東日本製鉄所（京浜地区）
- 鍛接管、小径防食管等を製造
- 株式会社IHIとトラック自動搬送システムの実証試験を開始(2022.12)

JFE物流
- JFEスチールの鋼材輸送がメイン
- 一般向け営業倉庫

桜堀緑地 0.3ha

川崎港郵便局
- 郵便、印紙、ゆうパック、内容証明、貯金、為替、振替、振込、国際送金、外貨両替、トラベラーズチェック、国債、投資信託、生命保険、バイク自賠責保険、ゆうちょ銀行ATM、川崎市川崎区内の集配業務、ゆうゆう窓口を取扱
- 国際郵便の取扱を川崎東郵便局(東扇島)に移管（2013.5）

川崎中央トラック運送事業共同組合
- 組合員企業数17社
- 敷地内に給油所、整備工場、洗車場等が有り

YAMANAKA 川崎工場 1982開業等
- 鉄スクラップの再資源化
- 川崎市SDGsパートナーに登録(2021.4)

デイ・シイ 川崎工場 1917.8開業等 約10.3ha
- 京浜臨海部に立地する唯一のセメント工場
- 創業者は浅野総一郎
- 副原料の粘土類は、近隣の工場から排出される廃棄物、建設発生残土を利用
- 石膏、高炉スラグなどは、近隣工場の副産物を利用
- 天然原料は、石灰石以外ほとんど使用していない
- 燃料の石炭については、廃プラスチック等の代替燃料の利用を推進

※ 下線を付した企業は、「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」の賛同者